

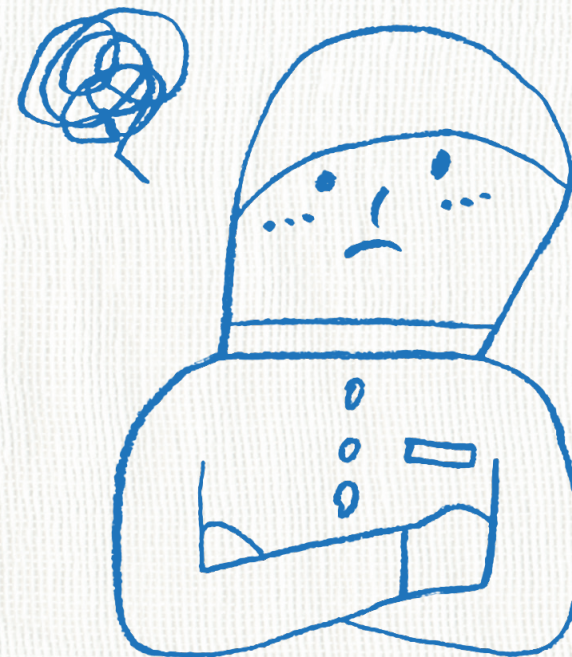
# 1

## 思春期って、何？

子どもから大人のからだへと変化するとちゅうで、心身ともに不安定な時期のことを思春期ししゅんきといいます。これはからだが一気に大人へと変わっていくにも関わらず、精神的にはゆっくりと成長していくので、急激な変化に戸惑い不安定になりやすいと言われています。また、異性を意識し始めたり、「人からどう見られているか」が気になる年頃でもあります。

そんな精神的にも不安定な時期を狙ったように出てくるのが、思春期ニキビ。保護者の方は「青春のシンボル」と気軽に考えていたりしますが、この時期のニキビが子どもの心に及ぼす影響は大人の想像以上に大きく、ニキビのある中高生のうち、52.2%が悩んでいるという調査もあります。<sup>\*1</sup> また、ニキビが原因で嫌な経験をしたという人は14.0%という報告もあり、ひきこもりがちになったり、友達にからかわれるなど、いじめや不登校ふとうこうの原因にもなりかねません。たかがニキビと考えずに、家族や身近な人が気づいて相談にのってあげることが必要です。

これはオーストラリアの学会での報告ですが、ニキビに悩む子どもの24%がうつ症状を訴えていて、30%以上の子どもが自殺を考えたことがあるというショッキングなデータも発表されています。<sup>\*2</sup>



<sup>\*1</sup> 出典は意識調査 (日臨皮会誌;29(4);528,2012)

<sup>\*2</sup> 「Australasian Journal of Pediatrics and Child Health」